



個人参加 動く市政教室

「江南区の歴史を探る」

実施日：令和3年5月11日（火）

市民生活部 広聴相談課

信濃川・阿賀野川・小阿賀野川に囲まれ、「亀田郷」と呼ばれた、この地域の歴史や文化を江南区郷土資料館の展示品や資料を通して学びます。

時間	分	見学施設	所在地
14:00		① 市役所分館 出発	
↓			
14:20		② 新潟駅南口 出発	
↓			
14:40~15:40	60	江南区郷土資料館見学	江南区茅野山
↓			
16:00		解散：新潟駅南口→市役所の順	

	応募数	参加数
5月11日	19	16

参加者からの主な意見・感想

全体を通しての意見・感想

- ・館長の説明が良かった。
- ・以前から興味のある場所だったので
- ・亀田郷の悪水との闘いについて良く理解できた。
- ・江南区の水とのかかわりを知った。
- ・新潟の地形に少し興味を持っていたので、亀田に遺跡がたくさんあることを知った。
- ・時間も短く参加しやすい教室だった。
- ・もっとゆっくり説明を聞きたかった。
- ・もう少し奥深い説明が欲しかった。
- ・見学時間が短い。昭和時代の生活を懐かしく思い出した。
- ・江南区郷土資料館の展示物について詳しい資料が欲しかった。

各施設の意見・感想

【江南区郷土資料館】

- ・「地図にない湖」と「亀田」がよく理解できた。
- ・水と闘って開発されたこと
- ・悪水との闘いについて、パネル・館長の説明で理解が深まった。
- ・亀田郷に興味がわいた。
- ・水害が多く条件の悪い風土でありながら、先人たちが築き上げた生活の様子に、歴史の重みを感じた。
- ・とてもおもしろかった。
- ・郷土資料館の存在を知らなかった。時間が足りなかったので今度ゆっくり訪れたい。
- ・亀田郷の歴史から先人たちの努力に言葉もない。現在の青々とした田園を見せてあげたいと感じた。栗の木・親松排水機場の役割は大だと思った。しかし、大地震や災害で大規模停電になったら、市内はどうなるのか心配になった。今自分にできることを考えたいと思った。
- ・江南区は水との闘いの歴史、水を活かした交通で栄えた市場とか、砂丘の形成・新田の成り立ちなど興味深いと思った。館長の話ももっと聞けたら江南区の魅力がさらに増したと思う。
- ・水と闘った人々、その基礎があって現在があること
- ・亀田町が今のようになってきたこと、昔の苦勞がどんなだったかと思った。今度は亀田の町の中を歩いてみたいと思った。鳥屋野瀧の排水が電動なので災害があったら怖いと思った。

※いただいたご意見等は、広聴相談課でまとめて各見学施設や関係課・者へ伝えます。